

令和元年 12 月 21 日

茨城大学人文社会科学部後援会支援事業
「経済地理学ゼミナール合宿」終了報告書(HP 用)

経済地理学ゼミナール教員 田中耕市

I. 事業の主旨

経済地理学ゼミナール（以下、「ゼミ」とする）3・4年生が参加する合宿を実施した。今年度は名古屋市を対象として巡検を実施して、地理的環境に基づく都市の成立過程から、産業構造やまちづくり・地域活性化事業、都市を守る防災・減災の対策など、地理学に関わる様々な事象を現場で学んだ。座学だけでは学ぶことができず、水戸市周辺ではみられない事象について、実際に現地を訪れて学ぶことにより、学生らの視野を広げ、新たな発想力を養うことが目的である。学生らには、現場で学んだ様々なことを糧に、水戸市をはじめとして実際に自分たちが生活する地域などへの応用・展開を実践することを期待する。

II. 概要

日時：2019年11月9日（土）～11日（月）

参加者：4年生10名、3年生8名、教員1名

III. 巡検ルート

- | | |
|-----------------|---------|
| ①名古屋市港防災センター | ⑥なごのや |
| ②名古屋大都市圏 | ⑦円頓寺商店街 |
| ③中央新幹線 | ⑧名古屋城 |
| ④On-Co（古民家リノベ等） | ⑨栄 |
| ⑤トヨタ産業技術記念館 | |

IV. 事前調査

学生らは、上記巡検ルートの見学箇所についてあらかじめ担当が割り振られ、文献や資料をもとに事前調査を実施して、配付資料（Ⅶ）を作成した。巡検当日は、それらの配付資料を用いながら、現場において担当の学生が説明を行った。

V. 補助金使途

補助金（一人あたり 3,500 円）は、宿泊代に使用した。

宿泊先：なごや花亭美よし（一人あたり 17,200 円：8,600 円×2泊）

VI. 当日の様子(写真)



写真1 JR名古屋駅前にて発表



写真2 名古屋市港防災センター防災教室



写真3 名古屋市港防災センター
消防服試着



写真4 古民家飲食店「BUCHI」
(古民家リノベーション事例)



写真5 古民家飲食店「BUCHI」店内見学



写真6 トヨタ産業技術記念館



写真 7 円頓寺本町商店街



写真 8 古い街並みが残る四間道



写真 9 円頓寺商店街・「なごのや」の発表



写真 10 名古屋城の発表



写真 11 名古屋城下で集合写真



写真 12 栄での発表

VII. 作成した配付資料（省略）

学生らが配付資料（総 21 頁）を作成した。

（※総務提出版にのみ掲載し、HP 版では割愛する）

以上